

● 2025 年度 夏期 I セメスター留学プログラム <2次募集> 募集要項:プログラム編 ③【書類選考】

2025 年 5 月 14 日
立命館大学 国際教育センター
(立命館留学サポートデスク)

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項:プログラム編と同時に、「募集要項:申込要件」(別冊)の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される「留学説明会」にて配布します。希望者は出席してください。

※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページに掲載します。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:プログラム編③ の目次・掲載留学プログラム

項番・項目名	ページ
1. 本要項(プログラム編③)掲載プログラム・コース概要	1
2. 掲載コース関連スケジュール	2
3. 申込方法と留意事項	3-4
4. 書類選考プログラム申込書類について	5-10
5. 学籍と履修についての留意事項(I セメスター留学プログラム)	11-12
掲載コース別情報	
▶ 立命館・ヨーク大学「イギリスで学ぶクリエイティビティ」	13-14
▶ 立命館・UC デービス校「アメリカの言語・文化・社会」 ※ 本コースの2次募集は有効なパスポートを所持している方のみ申込できます。	15-16
掲載コース共通情報	
● プログラム参加費用についての補足事項	17
● 奨学金について	17
● ホームステイに関する留意事項	18

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※ 問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項:申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」(平日 9:00~17:00 ※土日祝 休み)
TEL: 077-561-4881

● 2025 年度 夏期 | セメスター留学 募集要項:プログラム編 ③

1. 本要項(プログラム編③)掲載プログラム・コース概要(内)

	プログラム・コース名	派遣国	募集人数	滞在形態	ビザ
	派遣期間(日本発着)	都市	募集形式	パスポート有効(日本籍)	
Global Fieldwork Project 研修言語					
1	マレーシア科学大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/14(日) 8日間	マレーシア ペナン	10名程度 カスタム	ホテル 入国時+6ヵ月以上	不要
2	パンニャサ大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/14(日) 8日間	カンボジア プノンペン	10名程度 カスタム	ホテル 入国時+6ヵ月以上	要
異文化理解セミナー 研修言語					
3	アラバマ大学 ※パスポート所持者のみ申込可 (英語) 2025/08/17(日)～ 2025/09/14(日) 29日間	米国 アラバマ州 タスカルーザ	3名 オープン	ホテル(又は寮) 出国日まで	要
4	クイーンズ大学 (英語) 2025/08/10(日)～ 2025/08/31(日) 22日間	カナダ キングストン	3名 オープン	ホームステイ 出国日+1日以上	電子
5	ビクトリア大学 (英語) 2025/08/04(月)～ 2025/08/24(日) 21日間	カナダ ビクトリア	10名程度 オープン	寮 出国時+1日以上	電子
6	ニー・アン・ポリテクニック (英語) 2025/08/24(日)～ 2025/09/07(日) 15日間	シンガポール シンガポール	満員の為 2次募集無し	ホテル 入国時+6ヵ月以上	不要
その他短期プログラム① 研修言語					
7	立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」 (英語) 2025/08/04(月)～ 2025/09/01(月) 29日間	米国 ボストン	8名 オープン	寮 出国日まで	電子
Advanced Global Fieldwork Project 研修言語					
8	ハノイ貿易大学 (英語) 2025/09/07(日)～ 2025/09/17(水) 11日間	ベトナム ハノイ	10名程度 選考	ホテル(HS有) 入国時+6ヵ月以上	不要
9	チェンマイ大学 (英語) 2025/09/06(土)～ 2025/09/17(水) 12日間	タイ チェンマイ	10名程度 選考	ホテル(HS有) 入国時+6ヵ月以上	不要
現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語					
10	国立台湾師範大学 (中国語) 2025/08/10(日)～ 2025/08/30(土) 21日間	台湾 台北	10名程度 選考	ホテル 出国日まで	不要
11	モンテレイ工科大学 (スペイン語) 2025/08/17(日)～ 2025/09/16(火) 31日間	メキシコ グアダラハラ	満員の為 2次募集無し	ホームステイ 出国日まで	不要
海外スタディ 研修言語: (英語)					
12	ペース大学 「ニューヨークで学ぶ国際連合」 2025/08/10(日)～ 2025/08/24(日) 15日間	米国 ニューヨーク	閉講の為 2次募集無し	ホームステイ 出国日まで	電子
その他短期プログラム② 研修言語					
13	立命館・マコーリー大学 「日豪関係」 (英語) 2025/08/16(土)～ 2025/09/21(日) 37日間	オーストラリア シドニー	6名 選考(語)	ホームステイ 出国日まで	電子
1セメスター留学プログラム 研修言語: (英語)					
14	立命館・ヨーク大学 「イギリスで学ぶクリエイティビティ」 2025/09/22(月)～ 2026/02/05(木) 137日間	イギリス ヨーク	10名程度 選考(語)	ホームステイ 出国日まで	電子
15	立命館・UCデービス校 ※パスポート所持者のみ申込可 2025/09/25(木)～ 2026/03/22(日) 179日間	米国 CA州 デービス	10名程度 選考(語)	ホームステイ 出国日まで	要

※ 掲載情報は、募集要項発行時点のものです。今後変更となる可能性があります。

● お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00～17:00)

2. 掲載コース関連スケジュール

日時	項目
5/16(金) 10:00 ～5/20(火) 17:00	・ 留学プログラム【2次募集】申込期間（オンライン申込） ※ 申込期間が短い為、お早めに検討、お申込ください。
5/28(水) 17:00	・ 【2次募集】合格発表（申込金の納入案内 配信） ※ manaba+R の「 <u>個人宛のお知らせ</u> 」で発表されます。必ず確認してください。 ※ 書類選考のプログラムは、担当教員の選考によって合否が決定します。
5/29(木) 15:00 締切	※ 「 <u>UC デービス</u> 」のみ対象 査証申請の為、先行して提出が必要です。 ・ <u>パスポートコピー提出（提出方法等、詳細は manaba+R で案内）</u>
5/31(土) 9:00～15:00（予定） < 対面 OIC >	【共通】 合格者ガイダンス（合格者の参加手続きについての案内） 【コース別】 コース別の諸手続きについての案内・参加者交流会（各コース） ※ 時間・場所等の詳細は合格発表時に案内があります。
6/2(月) 15:00 締切	・ 【2次募集】申込金納入期限（必ず期日を守って申込金を納付してください。） ※ 本要項掲載プログラムの申込金は、 ● <u>1 セメスター留学プログラム・各コース：300,000 円</u>
6/4(水) 18:30-19:40 < Zoom Live 参加 >	・ 保健センターガイダンス（事前に、指定された動画の視聴が必要です） ※ 海外渡航の健康に関する留意点・事前準備 など
6/10(火) 15:00 締切	・ 学内提出書類提出（指定フォームから提出） ・ 取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録（一部コース） ・ 海外旅行保険の手続（入金）
6/2(月) ～ 6/30(月)	・ 「留学届」提出 ※ 所属学部により、指定様式にて学部事務室（OIC は学びステーション） 又は、WEB からの提出になります。所属学部でご確認ください。
7/9(水) 18:30-19:40 < Zoom Live 参加 >	・ 危機管理ガイダンス（事前に、指定された動画の視聴が必要です） ※ 海外渡航に際しての危機管理留意点・事前準備 など
7/12(土) 終日 < 対面 OIC >	・ 渡航前ガイダンス（プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交） ※ 出発当日の集合・利用航空便・持参荷物・現地事情に関する案内 など
7/18(金) 15:00 締切	・ プログラム費用納入期限 ※ 最終金額等 詳細は、渡航前ガイダンスにて案内
8/10(日)～ 各コース随時 出発	・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、参加報告書・留学写真の提出が必要です
現地研修終了後	・ 参加報告書 提出 ・ 「留学終了届」提出 ※ 所属学部により、指定様式にて学部事務室（OIC は学びステーション） 又は、WEB からの提出になります。所属学部にてご確認ください。

※ 各種手続き詳細は、ガイダンスや manaba+R にてお知らせします。上記の予定は変更になる場合があります。

● お問い合わせ先：「留学サポートデスク」（BKC）TEL:077-561-4881（平日 9:00～17:00）

3. 申込方法と留意事項 1/2

3-1 募集形式

申込書類による選考にて決定

3-2 申込期間

2025 年 5 月 16 日(金) 10:00 ~ 5 月 20 日(火) 17:00 締切 厳守

3-3 併願申込

プログラム編 ③掲載コースの2次募集では、併願申込は出来ません。

3-4 申込資格

申込要件「C. 申込資格の確認」で申込資格を確認してください。

※ 各プログラムは、所属学部・回生により申込できない場合があります。

※ 過年度に参加された同一コース(協定校)への再応募は認めません。

(例) プログラム名が同じの場合も以下の様に、コースが異なれば申込できます。

パターン①【申込可】 2024 年度夏期「ヨーク大学」に参加済 → 今回「UC デービス」に申込

パターン②【申込不可】2023 年度春期「UC デービス」に参加済 → 今回「UC デービス」に申込

3-5 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。

CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458>

【推奨環境 QR】



3-6 申込の際の留意事項

- 募集要項: 申込要件の「A. 申込要件の確認」記載内容を十分に確認したうえで申し込みをしてください。
- 第 2 志望も含めて、合格候補者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。
- ※ 合格発表後、すぐに申込金の納入が必要になります。
- 募集要項: 申込要件掲載の、「O. 留学プログラム参加に関する承諾事項」の記載事項を確認してください。
- ※ 渡航後の規律事項はもちろん、決められたガイダンス等に参加し、手続きを遅延なく行うこと、事務局からの連絡に速やかに対応することを参加条件としています。
- 外国籍学生は、自身の国籍、渡航国によって査証取得に時間がかかる場合があり、プログラム合格後でも査証所得が出発に間に合わず、直前に参加取消となった場合は、高額の取消料を負担しなければなりません。申込を検討する際は、自身で情報を収集し、リスクを確認した上で判断してください。
- 有効なパスポートを持っていない方は、募集要項: 申込要件の「J-1 パスポートについて」を確認してください。
- ※ 合格前にパスポートの取得方法確認や戸籍謄本取得の準備を進めておいてください。

3. 本要項(プログラム編 ③) 申込方法と留意事項 2/2

3-7 申込書類の準備

**本要項に掲載のプログラムに申込の際は、選考の為の申込書類が必要です。
事前に作成し、「指定のファイル名」でパソコンに保存してからお申込ください。**

- P.5 以降に記載している、申込書類一覧を確認し、不備の無い様に準備してください。
不備があった場合、指示された形式で提出されなかった場合は、原則、選考の対象となりません。

3-8 申込方法

本要項に掲載しているプログラムへは、以下のフォームから申込してください。

- 以下の URL からアクセスして必要事項を入力、内容、提出ファイルに間違いが無い最終確認した後、送信ボタン上段の「☐ 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックしてから送信してください。
- 完了の画面表示、及び 回答確認メールで申込完了を確認してください。
- ※ 完了画面で「回答を保存する」をクリックすると自身のアカウント Forms で回答が保存されます。
自身の回答内容を後から編集することは出来ません。(回答内容は確認メールからも確認出来ます。)

【オンライン申込フォーム URL】

<https://forms.office.com/r/s6Mj35RLrY>

※ 申込フォームは、学内アカウントを利用してアクセスする必要があります。

- 申込フォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- ネットワーク環境の不具合や申込書類の不備等如何なる理由であっても、
申込期間終了後の申込受付はいたしません。
- 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもって申込ください。
- 申込は1回限りで、取り消し・修正は出来ません。申込時、不備が無いか十分確認してください。

3-9 合格発表の確認方法

発表日、指定時間になったら、各自で manaba+R 「個人宛のお知らせ」に配信されたお知らせ(※)から、自身の合否を確認してください。

※ 件名:【抽選結果発表】または【合格発表】 2025 年度夏期短期・I セメスター留学プログラム

The screenshot shows the manaba+R user interface. At the top, there are tabs for 'マイページ' (My Page), 'コース' (Course), 'お知らせ' (Notice), and 'ポートフォリオ' (Portfolio). The 'お知らせ' tab is selected and highlighted with a red circle. Below the tabs, there is a section titled '緊急連絡' (Emergency Contact) with a notice dated 2017-10-23 about a lecture cancellation due to Typhoon No. 1. Below this, the '個人宛のお知らせ' (Personal Notice) section is highlighted with a red circle. It shows a notice dated 2017-11-14 from the Law School Office regarding the application deadline. Below this, there is a section titled '其他大学からののお知らせ' (Notice from other universities) with various notices dated 2017-11-07, 2017-10-27, and 2017-10-27.

4. 書類選考プログラム申込書類について

プログラムの申込には、以下一覧に記載されている書類を提出してください。

※ 提出書類の不備が多発しています。申込書類が不足している等不備がある場合、選考の対象外となるため、必ず記載参照ページの詳細を確認して書類を準備してください。

【書類選考プログラム申込書類一覧】

A. 申込レポート

P. 6 「4-1. A 申込レポート 作成に関する留意事項」を参照

複数のコースを併願する場合は、申込レポートは志望コースすべてに提出が必要です。

以下のファイル名をつけて、申込フォームの提出先（コース別）に PDF 形式でアップロードしてください。

- ファイル名: 「A(志望順位)_(学生証番号 || 桁)」

【例 学生証番号が 12345678910 で、第 2 志望の場合のファイル名】 → A2_12345678910

- レポート内容: 以下の設問 1~3 を記載してください。

▶ 設問1. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【日本語で作成】

▶ 設問2. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【参加コースの研修言語で作成*】

* 研修言語が英語以外のコースは、「設問2.」に関して 1 回生、未修者等、一部の学生は回答不要。

▶ 設問3. 「留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか」【日本語で作成】

B. C. D. 学内成績 (GPA) に関する証明書類

※ 1 回生は、「夏出発」の短期・1 セメスターの申込時提出不要

P. 7-8 「4-2. B. C. D. 学内成績 (GPA) に関する証明書類 留意事項」を参照

manaba+R → 「CAMPUS WEB」へアクセスして以下 3 種類の画面を印刷 (PDF 変換) し、それぞれ以下のファイル名をつけて申込フォームの提出先 (3 か所別々) にアップロードしてください

- ファイル名:

① 「B. 履修状況一覧」: 「B_(学生証番号 || 桁)」

② 「C. 科目一覧」 : 「C_(学生証番号 || 桁)」

③ 「D. GPA 一覧」 : 「D_(学生証番号 || 桁)」

「申込フォーム」内へ
左記 3 種類 別々に、
提出していただきます。

E. 語学力を証明する書類 ※ 語学要件の無いコースは任意提出

P. 9 「4-3. E 語学力を証明する書類 留意事項」を参照

各コース情報「要件」欄に「語学要件」が指定されている場合は、記載レベル以上の語学要件が必要になり、語学レベルを証明する書類の提出が必要になります。

語学力を証明する書類を提出する場合は、指定のファイル名を設定し、PDF 形式にて提出してください。

- ファイル名: 「E_(学生証番号 || 桁)」

※ 今回の<2 次>募集要項:プログラム編 ③に掲載のプログラムは、「語学要件」が指定されています。

▶ 立命館・UC デービス校 ▶ 立命館・ヨーク大学

4-1. A 申込レポート 作成に関する留意事項(併願の場合はすべての申込コースで作成が必要です)

募集要項:プログラム編データ掲載場所にある、以下のサンプルフォーム(Word)をダウンロードして使用するか、自身で同様の様式にて、レポートを作成し(A4 サイズ × 2枚に収まるように)、PDF ファイルで提出してください。

※ 設問2(研修言語で記入)に関しては、設問1の直訳で無くても構いません。また「英語以外の研修言語」に限り、「1回生」・「研修言語未履修者」・「政策科学部2回生の研修言語履修者」は回答不要です。

→ レポートに、「1回生/未履修/政策科学部2回生 (いずれか)のため回答不要」と記入してください。

202●年度 春出発 書類選考 申込レポート

所属学部: スポーツ健康科学部

コース(大学): AGFP ハノイ貿易大学

氏 名: 立命 花子

設問 1. なぜこのプログラム・コースに参加しようと思いましたか?【日本語】

レポート様式 例

設問 2. なぜこのプログラム・コースに参加しようと思いましたか?【研修言語】

設問 3. 留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか【日本語】

● 2025 年度 夏期 | セメスター留学 募集要項:プログラム編 ③

4-2. B. C. D. 学内成績 (GPA) に関する証明書類 留意事項

manaba+R→「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下を参照して 3 種の画面を印刷 (PDF 変換) して提出してください。

※ スクリーンショットではなく、必ず以下指示に沿って画面を印刷 (PDF 変換) してください。

【 CAMPUS WEB 画面の印刷方法 】

- ・ 対応ブラウザについては、manaba+R トップページ、「利用情報」から確認してください。
- ・ ショートカットキー Windows: 「Ctrl」+「P」/ Mac の場合: 「Command」+「P」で印刷してください。
- ※ そのまま PDF 変換するときは、印刷時に PDF 変換ソフトを選択。

まずは CAMPUS WEB より履修状況確認 (受講登録内容・成績一覧) を選択



① 申込書類「B. 履修状況一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみの場合も2枚印刷してください。)

この画面では履修状況の確認ができます。
科目一覧、受講登録エラー・注意事項、GPAの確認はそれぞれのボタンから操作して
(注意) 登録単位数のかつこ内は、抽選科目のうち申請中の単位数を表示しています

②科目一覧
はここをクリック

③GPA
はここをクリック

科目区分	必要	修得	登録
【合計 (卒業要件に含まれる単位)】	124	84	
■基礎・教養科目 合計	24	25	
■外国語科目 合計	14	14	
<第一外国語 (朝鮮語)>	8	8	
<第二外国語 (中国語)>	6	6	
■専門科目 合計	70	36	
<4回生演習>	4		
<卒業論文>	4		
<現代東アジア言語・文化講義演習>	4		

他の2つの申込書類
②C:「科目一覧」
③D:「GPA 一覧」
この画面から選択できます。

● お問い合わせ先:「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

● 2025 年度 夏期 | セメスター留学 募集要項:プログラム編 ③

② 申込書類「C. 科目一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

科目一覧
メインカリキュラム (主課程)

学生情報

学生証番号 :
回生 :
所属 :
外国語 (第一) :
卒業必要単位 :

氏名 :
現セメスター :
外国語選択種別 :
外国語 (第二) :
課程 :

履修状況は以下のとおりです。
(注意)
・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中 (抽選科目の場合は申請中も含みます) の科目です。
・抽選科目の単位数は、申請中は、かつこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かつこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読み

(全 44 件)

区分	科目名称	クラス	担当者	単位数	成績評価	修得年度	授業公開期間
基礎科目	リテラシー入門 I	D1	池田 智幸	2	B	2015	春セメスター
基礎科目	リテラシー入門 II	D1	池田 智幸	2	C	2015	秋セメスター
基礎科目	情報処理入門	LC	鳥木 圭太	2	B	2016	秋セメスター
教養科目	心理学入門	LA	藤 健一	2	C	2015	春セメスター
教養科目	イスラーム世界の多様性	L	末近 浩太	2	A	2015	春セメスター

③ 申込書類「D. GPA 一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

GPA一覧

学生情報

学生証番号 :
回生 :
所属 :
外国語 (第一) :
卒業必要単位 :

氏名 :
現セメスター :
外国語選択種別 :
外国語 (第二) :
課程 :

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。

【GPA算出方法: α/β 】
 α : $5 \times [A+] + 4 \times [A] + 3 \times [B] + 2 \times [C]$ 修得単位数
 β : A+, A, B, C, F 評価の合計単位数
※自由科目 (卒業要件に算入しない科目) はGPA計算の対象になりません。

年度	学期	学期GPA	累積GPA	算出日
2015	春学期	3.11	3.11	2018/01/10
2015	秋学期	3.75	3.47	2018/01/10
2016	春学期	3.68	3.53	2018/01/10
2016	秋学期	3.67	3.57	2018/01/10
2017	春学期	0.00	3.57	2018/01/10

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

4-3. E 語学力を証明する書類 留意事項

本募集要項(プログラム編③)掲載の | セメスター留学は、いずれも「語学要件あり」の為、記載以上の語学力を証明する資格証明書や、スコアシートなどのコピー提出が必要です。

※学内団体受験したスコアも証明書の提出が必要です

I セメスター留学 語学要件(ヨーク大学・ワシントン大学・UC デービス)
▶ TOEFL ITP®テスト スコア: 450 点 ▶ TOEFL iBT®テスト スコア: 45 点 ▶ TOEIC®L&R/IP テスト スコア:500 点 ▶ IELTS スコア: 4.5 ▶ VELC or CASEC: (TOEIC®L&R 目安スコアにて) 500 点相当

提出される書類が申込者本人のものであること、及び発行日(又は受験日)がわかるものを提出してください。
また、語学力を証明する書類を提出する場合、申込フォームにて語学スコアの入力が必要です。

【留意点】

- 申込コースの研修言語以外の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出は不要です。
- 語学スコアが複数ある場合、語学要件を満たしていることを証明するスコア、1種類を選択して提出してください。
- 証明書は全体(氏名、スコア、受験日等)が明確に判明できるものを提出してください。
記載されている文字が読み取れない場合など、提出書類として不備になる可能性があります。
- 期限がある証明書の場合は、「期限内」のものを提出してください。
- CASEC 又は VELC のスコアを提出する場合、TOEIC®テスト予測スコアが必要となりますので、TOEIC®テスト予測スコアが記載されている証明書類を提出してください。
- インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。
※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。(My Best TM スコアは採用しません)
- オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| ・ TOEFL iBT Special Home Edition | ・ IELTS Indicator |
| ・ TOEIC® L&R IP テスト(オンライン) | ・ TOEFL-ITP®テスト(デジタル版) |
| ・ CASEC(オンライン) | |

※ 試験種別が上記と同一のものであれば、「新入生の英語クラス分けテスト」「学内英語団体受験」で取得したスコアも応募の際に使用できます。

スコアを紛失した場合は、言語教育センターにスコア再発行の申請をしてください。

試験団体に申請するスコア(再発行有料)、もしくは言語教育センターのスコア照会(無料)の manaba+R 通知を PDF 化したものでも提出可とします。

【スコアレポート照会・再発行について】<https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=566983>

4-4. 書類の提出に関する留意点

◆ PDF (Portable Document Format) とは

PDF とは、印刷ページと同じ状態をデータで保存するファイル形式で、使用環境にかかわらず、誰もが同じ状態で確認できる、いわば「印刷文化を継承する電子的な紙」といえます。万一、自身の PC に専用ソフトがインストールされていない場合は、Adobe 社の無料ソフト「Adobe Reader」をダウンロードして使用してください。

・ Adobe 社ダウンロードサイト: <https://get.adobe.com/jp/reader/>

※ ホームページ掲載の募集要項データが閲覧出来ている場合は、PC に専用ソフトがインストールされています。

● 画面表示されている Web ページなどを印刷 (PDF に変換) する方法

**「B. C. D. 学内成績 (GPA) に関する証明書類」をそれぞれ PDF に変換して提出する方法に
関しての詳細は、本募集要項:プログラム編 P. 7~8 を参照して操作してください。**

- ・ 印刷したい Web ページを表示して、パソコンの OS が Windows の場合は「Ctrl」+「P」、Mac の場合は「Command」+「P」で印刷プレビュー画面になります。
「プリンター」、又は「送信先」の設定を「Adobe PDF」にして、PC 内の指定個所へ保存します。
- ※ 上記は、PC 画面の「スクリーンショット」とは操作が異なります。スクリーンショット (PrtScn など) は、画面表示そのものを画像保存する為、画面に表示されていないページは印刷できません。

● 紙の書類を PDF に変換する方法

「E. 語学力を証明する書類」など、紙の証明書を PDF にする方法は、以下を参考にしてください。

- ※ 紙媒体を PDF 形式のデータとして保存するためには基本的に、「スキャナー」を利用する必要があります。
- ※ スキャナーとは紙に描かれた文字や絵、写真などを読み取り、画像データとして取り込む装置です。
- ※ スキャンした PDF でも、斜めになったもの、記載データに見切れがあるものや不鮮明なものは不可となります。

① 各キャンパスに設置されているスキャナーを利用してデータ保存

スキャナーの利用について: <https://it.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921>

以下に設置されたスキャナーを利用して、指定の保存先に PDF 形式に変換したデータを取り込めます。
使い方の詳細は、各スキャナー設置個所においてある、操作マニュアルで確認してください。

- ・ 衣笠キャンパス: 立命館大学図書館・ぴあら
- ・ びわこ・くさつキャンパス: マルチメディアルーム (MMR) (メディアセンター・プリズムハウス)
- ・ 大阪いばらきキャンパス: ICT-Lab.PC スペース

② コンビニエンスストアのコピー複合機 (マルチコピー機) を利用してデータ保存

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなどに設置のマルチコピー機で PDF 変換が可能です。
使用法は各社それぞれ違いますが、基本は事前に PDF 変換する書類と USB メモリーを準備して、
スキャンしたデータを USB メモリーに保存します。(料金は 1 枚 30 円程度)
※ 一部コンビニの機器では、専用アプリをダウンロードして、直接スマートフォンに保存出来ます。

5. 学籍と履修についての留意事項(「I セメスター留学プログラム」)

5-1 留学申請・終了の手続き

I セメスタープログラムに参加の場合、学籍が「在学」から「留学」に変更となり、事前に所属学部事務室(OIC は学びステーション)に相談する必要があります。事務室への事前相談や申請については、学び支援サイトを確認してください。

学び支援サイト:https://www.ritsumeai.ac.jp/pathways-future/student_registry/study_abroad.html/

また、帰国後すみやかに、帰国の申請を行う必要があります。

5-2 学籍上の「留学」期間

実際の派遣期間に関わらず、学籍上の「留学」期間は留学期間が許可された、本学学期の期間になります。

・春出発(春学期): 4/1~9/25 ・夏出発(秋学期): 9/26~3/31

5-3 学籍「留学」期間中の履修

「留学」期間となる学期は、本学で開講される科目を受講する事は出来ません。留学期間中、基礎演習や必修科目、副専攻科目等の履修が出来ないことで、自身の履修計画に影響が出ることがありますので、申込前に必ず「履修計画書」(次頁)を作成して、所属学部事務室と履修計画について相談してください。

※ 学籍が「留学」となる学期を含んだ「通年科目」を登録しても、単位取得は出来ません。

※ 「留学」期間となる学期は、「教職課程科目」の履修が出来ません。また、教育実習や介護体験等を理由とする留学中の一時帰国は認められません。

※ 学籍が「留学」となる期間も、卒業に必要な修業年限に算入され、制度上、標準修業年限内での卒業は可能です。

5-4 「単位授与」と「単位認定」

本学の留学プログラムにおける履修は、本学開講科目(単位授与)と、派遣先大学開講科目(単位認定)のどちらか、又は両方で構成されています。原則、本要項掲載の I セメスター留学はすべて、本学開講科目(単位授与)となりますが、一部のコース(本要項では「UC デービス」)において、渡航後に一定の成績要件と、追加費用を支払うことで、派遣大学開講科目(単位認定)に、振替する事が可能です。以下、それらの違いについて掲載します。

【 本学開講科目 】(単位授与)

● 現地での評価を参考に、本学の基準に基づき、5 段階(A+, A, B, C, F)または P(合格)・F(不合格)で、本学担当教員が評価し、単位を授与します。(留学の適用期間、最終学期にて単位授与を行います。)

※ なお、成績評価は、国際教育センターで手続きを行うため、本人による申請は不要です。

※ 単位授与时期に学籍状態が「在学」または「留学」中である必要があります。「休学」中の場合は単位授与されません。

【 派遣先大学開講科目 】(単位認定)

● 本人による帰国後の単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて学部教授会で審議し、承認されれば、本学の科目として単位認定します(留学の適用期間最終学期にて単位認定を行う)。

● 成績評価欄には「T」として記載されます。

● 在学中に他大学(海外の大学、編入元の大学、大学コンソーシアム京都等)で履修した単位の本学での認定は 60 単位を上限としており、留学プログラムで認定する単位もこれに含まれます。

● 正規科目以外の科目(ESL が提供する科目等)の単位は認定されません。

● 本学での所属課程と同課程以外の科目は単位認定されません(院生が派遣先大学の学部科目を履修するなど)。

※ 単位認定時期は、留学終了日を含む学期の末日となります。

5-5 履修計画書(様式)

以下、「履修計画書」の様式は、立命館大学 海外留学プログラム HP の募集要項掲載場所からダウンロードできます。

履修計画書 (国際教育センターへの提出は不要)

学部		学科		回生	
学生証番号			第1希望プログラム (該当するものに○を付けてください)	● ヨーク大学プログラム ● ワシントン大学 ● カリフォルニア大学デービス校プログラム	言語圏
携帯電話番号					
フリガナ					
氏名					

I. 自分にあてはまるものにチェックし、必要事項を記入してください。

- ☐ 教職(免許の種類:) ☐ 副専攻 ☐ インス ☐ ゼミ(専門演習または卒業研究)、担当教員:)
- ☐ 資格課程()
- 学生の現在の修得単位数: _____ 単位(内要卒単位数 _____ 単位)
- 学生の今年度の登録単位数: _____ 単位(内要卒単位数 _____ 単位)
- 実際の留学期間(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月) * 募集要項参照
- 学籍が「留学」となる期間(_____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 > ~ _____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 >) * 募集要項参照
- 卒業予定時期(_____ 年 _____ 月 < 回生 _____ 期 >)

II. 現在の履修状況および単位修得の計画を下表に記入してください。(C)には該当回生・期も記入してください。

要卒 科目分野	(A) 要卒単位数	(B)現時点での 修得単位数	(C)留学出発までの 登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(C)留学出発までの 登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(D) <B+C> 修得単位数 合計(予定)	(E) <A-D> 残り単位数 (予定)
要卒計						
要卒外 科目	(a) 総単位数	(b)現時点での 修得単位数	(c)留学出発までの 登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(c)留学出発までの 登録単位数 <予定> 回生 _____ 期	(d) <b+c> 修得単位数 合計(予定)	(e) <a-d> 残り単位数 (予定)
要卒外 科目						
【補足】						

学部事務室(OIC学びステーション)の方へ

学生記入済みの履修計画書にもとづき、必要な履修指導を行っていただきますようお願いいたします。

※相談後の用紙を国際教育センターへ回付していただく必要はありません。

【チェック項目】 相談が終わられましたら、□にチェックを記入してください

- ☐ 留学予定期間に立命館大学で学籍が「卒業」となる可能性はありませんか？
- ☐ 卒業時期について話をしていただけましたか？
- ☐ 留学中に履修できない科目がある場合、その科目についての履修指導を行っていただけましたか？
- ☐ 教職課程や副専攻を取っている場合、その計画に問題はありますか？



立命館・ヨーク大学

「イギリスで学ぶクリエイティビティ」

イギリス

ヨーク



● 参加費用負担額 目安

178～185 万円

約**57万7千円**の
本学支援金 適用後

※ 原則、参加者全員が受給できる返済不要のチャレンジ奨学金など、大学からの支援等を差し引いた、参加者負担額の目安です。
※ その他必要な費用や支援の詳細は募集要項にて確認してください。

派遣期間(日本発着)

2025年9月22日(月)～2026年2月5日(木)／137日間



おすすめPOINT

- 01 英語のプレゼン/リサーチスキルを高める!
- 02 イギリス文化と歴史への理解を深める!
- 03 現地学生の学習サポートあり!

● 都市・大学・プログラムの特徴

- ・英語力を鍛えながら、「クリエイティビティ(≒創造性)」を学びます。日本とは異なる文化・伝統を持つ環境で既存の価値観や事象を疑い、これまでにない観点から物事を見つめ直す能力「クリエイティビティ」に正面から触れ、挑戦する機会を持つことができます。
- ・1963年設立の英国でもトップクラスの大学で約11,000名の学生が在籍、本学の国際関係研究科とは「共同学位プログラム」を実施しており、学術的な交流も盛んに行っています。
- ・北部のノースヨークシャー州に位置するヨークは、「ヨークの歴史はイングランドの歴史」とまで言われるほど、長い歴史を持った街で、多くの歴史的建造物を見ることができます。同時に近代化も進んでおり、散策やショッピングも楽しむことができます。
- ・現地着発するマンチェスター空港は車で2時間弱、ロンドンは電車で約2時間程ですが、北部有数の大都市リーズまでは電車で約25分の立地です。

形態	カスタム型(本学単独のプログラム)
人数	募集:15～40名【書類選考(レポート等)にて参加者を決定します】
滞在	ホームステイ(2～3名/1家庭基準) ※平日2食/休日3食提供
単位	16単位(2025年度 秋学期単位として授与)
要件	語学要件:あり(申込には以下記載レベル以上の語学力証明書が必要) ・TOEFL ITP®テスト450点(iBT®テスト45点)以上 ・TOEIC®L&R/IPテスト500点以上 ・IELTS 4.5以上 ・VELC or CASEC (TOEIC®L&R 目安スコア:500点以上相当)
査証	日本国籍: 電子渡航認証ETA取得(各自で申請)
その他	・留学中、本学開講期間の学籍は「在学」から「留学」に変更され、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。 ※留学期間中も本学学費を所定期日までに納入する必要があります。

● プログラム日程の概要(実際の内容は、変更する可能性があります)

出発	深夜:関西空港発 → (機中泊)
到着	→ 【ドバイ経由】 → マンチェスター着(昼)
研修期間	平日:(19週間) 09:00- 15:00 Language and Culture, Creativity, 16:00- Social Activity, Cultural Visit 週末・祝日 Free Day 又は ソーシャルアクティビティ クリスマス休暇:2025/12/13(土)～2026/1/4(日)
現地出発	午後:マンチェスター発 → (機中泊)
帰国	→ 【ドバイ経由】 → 関西空港着(夕刻)

備考	York Global Assistants によるアクティビティの実施例 ・Casual Pub Visit ・ボウリング ・ゲーム ・スポーツ ・クリスマスパーティ(2024年度参考) フィールドトリップ先(2024年度参考):York Minster, Betty's Tea Rooms, Fountain Abbey, Knaresborough, Haworth
----	--

◆ | セメスター 立命館・ヨーク大学 「イギリスで学ぶクリエイティビティ」 2/2

● 引率

教員・旅行社添乗員 共に、同行しません。

※ 往復路、航空乗継やトラブル発生時など、参加学生全員で協力して対応する必要があります。

● 往復路移動の航空便について

【航空会社】 エミレーツ航空(EK)

【乗継地】 ドバイ空港

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● 滞在形態
食事条件

ホームステイ(2~3名/1家庭基準)

ホストファミリーにより、原則 平日:朝・夕 2食提供 / 休日・冬期休暇中:3食提供

※ 本要項巻末「掲載コース共通情報②:ホームステイに関する留意事項」を理解したうえでお申込みください。

● プログラム参加における本学からの支援金(特別な申請手続きは不要、原則参加者全員に適用されます)

支援① 海外留学チャレンジ奨学金: 海外留学プログラムへの参加・修了を奨励する為の学内奨学金(返済不要)

※ ただし、以下の支給額を上回る海外留学に関する学外奨学金を受給している場合、併給はできません。

本コースの奨学金支給額 (1 セメスター留学参加者)

30 万円

支援② 海外留学プログラム参加支援策(臨時措置): 近年の為替円安基調による費用高騰を緩和する為の臨時支援策

※ 支援額算定用基準レートと実際の送金時レートの差額を支援します。(多少変動する場合があります。)

想定支援額 (2次納付金案内時に詳細を提示します)

約 27 万 7 千円

● 前ページ掲載の「参加費用負担額 目安」について

参加費用は、最終の2次納付金案内時に実費算出を行うまで変動します。前ページに掲載の「参加費用負担額 目安」は、

上記記載の「本学からの支援」金額を差引いた、参加者負担額の現時点想定範囲です。

※ 定員上限の参加者数で、かつ算出時から燃油サーチャージの値上がりが無ければ、記載範囲下限に近い費用になります。

※ 特に、費用に含まれる「燃油サーチャージ」が予測を超えて変動した場合は、掲載金額の範囲に収まらない場合があります。

参加費用に
含まれるもの
(標準項目)

- ・協定校が運営する、現地プログラム費用・実習費(授業料、参加必須のアクティビティ・空港送迎など)
- ・現地滞在費用・滞在条件に含まれる食事費用(各コースの滞在形態に合わせた費用)
- ・航空関連費用(航空運賃・空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージ・旅行社手配料など)
- ・その他(協定校登録費用、共通の渡航手続き費用、危機管理諸費用、その他運営に関わる諸費用)

※ 日本国籍参加者の英国電子渡航認証「ETA」は、各自で申請していただくため、参加費用に含まれません。

各自でオンライン申請する際に、システム利用料 GBP(英ポンド) 10 の支払いが必要です。

申請方法は出発前のガイダンスで案内します。

※ 留学プログラム参加費用に加えて留学期間中も、立命大学の学費を所定の期日までに納入する必要があります。

※ 各コース共通の、「参加費用に含まれないもの(例)」「参加費用が確定するまでの変動要素」「参加費用の支払い時期」及び、「奨学金」の情報は、本募集要項プログラム編の巻末「掲載コース共通情報 ①」を確認してください。

● 本コースに関わる特記事項

プログラム全体を通して、現地学生が生活全般の相談、レポート作成や課題のアドバイスのほか、様々なイベント企画など、皆さんがヨーク大学での生活に慣れ親しむようにサポートしてくれますので、積極的に交流を深めてください。

現地では以下①~⑤のクラスを受講し、これからの社会で活躍するために必要不可欠な「クリエイティビティ」を学びます。

① Language and Skills / Academic Skills

- ・基礎的な英語運用能力の向上と、専門的な講義を受講できるレベルを目指して、アカデミックな英語力を鍛えます。

② Language and Culture / Learning Logs / Cultural Visits

- ・イギリスやヨークをテーマに、現地文化を体験してそれについてディスカッションやプレゼンテーションを行います。
- ・ヨーク周辺の複数の都市や文化施設を訪問し、訪問先での発見や考察についてジャーナル(記事)を作成します。

③ Creativity I: 「クリエイティビティ」に関する基礎的な考え方や、研究事例を中心にワークショップ形式で学びます。

④ Creativity II: 「I」の応用。「クリエイティビティ」に関する事例を取り上げ、具体的な学習を行います。

⑤ Creativity III: 自分たちが考える「クリエイティビティ」をプロジェクト形式で実践、成果を英語でプレゼンします。

※ 学内の設備使用・活動参加に対しては正規学生と異なり、ご利用いただけない場合がございます。

立命館・UC デービス校

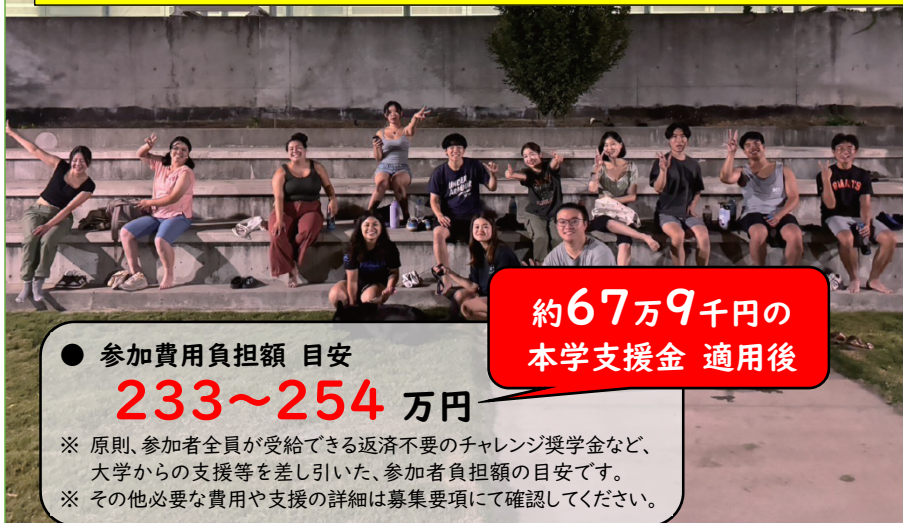
「アメリカの言語・文化・社会」

アメリカ合衆国

カリフォルニア州



※ 本コースの2次募集では、有効なパスポートを所持している方のみ申込できます。



約67万9千円の
本学支援金 適用後

● 参加費用負担額 目安

233～254 万円

※ 原則、参加者全員が受給できる返済不要のチャレンジ奨学金など、大学からの支援等を差し引いた、参加者負担額の目安です。

※ その他必要な費用や支援の詳細は募集要項にて確認してください。



派遣期間(日本発着)

2025年9月25日(木)～2026年3月22日(日)／179日間



おすすめPOINT

- 01 英語力とアカデミックスキルの向上を目指す!
- 02 日本を含む数多くの留学生と共修できる!
- 03 多種多様な課外活動に参加できる!

● 都市・大学・プログラムの特徴

- ・UCデービス校エクステンション (Continuing and Professional Education International) 提供の Academic Engagement Track を計 20 週受講し、アメリカの文化・社会に関する様々なトピックを取り上げ、英語力向上を図ります。
- ・UCデービス校はカリフォルニア大学 10 のキャンパスのひとつで、1905 年に設置された大規模州立総合大学です。緑あふれる広大なキャンパスで 3 万人以上が学んでいます。
- ・デービスは住民の大半が大学の学位を持っていることから、『全米で最も教育を受けている街』の一つに数えられ、治安が良く住みやすい大学都市です。州都サクラメントから西に 18km、サンフランシスコから北へ 113km の場所にあり、大都市へのアクセスの良い郊外都市でもあります。
- ・現地発着するサンフランシスコ空港へ、車で 2 時間程度です。

形態	オープン型 (同クラスに他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり)
人数	募集: 10～30 名 【書類選考 (レポート等) にて参加者を決定します】
滞在	ホームステイ (2～3 名 / 1 家庭基準) ※ 朝・昼・夕 3 食提供あり
単位	16 単位 (2025 年度 秋学期単位として授与)
要件	語学要件: あり (申込には以下記載レベル以上の語学力証明書が必要) ・TOEFL ITP® テスト 450 点 (iBT® テスト 45 点) 以上 ・TOEIC® L&R / IP テスト 500 点以上 ・IELTS 4.5 以上 ・VELC or CASEC (TOEIC® L&R 目安スコア: 500 点以上相当)
査証	日本国籍: F-1 学生ビザ取得 (事務局を通して代行申請)
その他	・留学中、本学開講期間の学籍は「在学」から「留学」に変更され、留学期間は卒業に必要な修業年限に算入されます。 ※ 留学期間中も本学学費を所定期日までに納入する必要があります。

● プログラム日程の概要 (実際の内容は、変更する可能性があります)

出発	午前: 伊丹空港発 → 【東京乗継】 → サンフランシスコ着 (午前) < 日付変更線通過の為、現地時間で同日に到着 >
研修期間	Fall Quarter : 2025/9/26 (金) ~ 12/5 (金) Winter Quarter: 2026/1/9 (金) ~ 3/20 (金) 【平日】 24 週間 09:00 - 13:00 レベルにわかれて受講 (Listening & Speaking, Wordcraft, SDGs, Academic Literacy 等) 【週末・祝日】 Free Day 又は ソーシャルアクティビティ
現地出発	午前: サンフランシスコ発 → (機中泊) < 日付変更線通過 >
帰国	→ 【東京乗継】 → 伊丹空港着 (夜)

備考	現地大学主催のオプションツアー (ヨセミテ、ロサンゼルスなど) に参加することもできます。(自由参加・別途料金)
----	--

◆ 1 セメスター 立命館・UC デービス 「アメリカの言語・文化・社会」 2/2

● 引率	教員・旅行社添乗員 共に、同行しません。 ※ 往復路、航空乗継やトラブル発生時など、参加学生全員で協力して対応する必要があります。
● 往復路移動の航空便について	
【航空会社】 日本航空 (JL)	【乗継地】 成田空港
※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。	
● 滞在形態 食事条件	ホームステイ (2~3 名 / 1 家庭基準) ホストファミリーにより、原則 朝・昼・夕 3 食提供あり ※ 本要項巻末「掲載コース共通情報②:ホームステイに関する留意事項」を理解したうえでお申込みください。
● プログラム参加における本学からの支援金 (特別な申請手続きは不要、原則参加者全員に適用されます)	
支援① 海外留学チャレンジ奨学金: 海外留学プログラムへの参加・修了を奨励する為の学内奨学金 (返済不要) ※ ただし、以下の支給額を上回る海外留学に関する学外奨学金を受給している場合、併給はできません。	
本コースの奨学金支給額 (1 セメスター留学参加者)	30 万円
支援② 海外留学プログラム参加支援策 (臨時措置): 近年の為替円安基調による費用高騰を緩和する為の臨時支援策 ※ 支援額算定用基準レートと実際の送金時レートの差額を支援します。(多少変動する場合があります。)	
想定支援額 (2 次納付金案内時に詳細を提示します)	約 37 万 9 千円
● 前ページ掲載の「参加費用負担額 目安」について	
参加費用は、最終の 2 次納付金案内時に実費算出を行うまで変動します。前ページに掲載の「参加費用負担額 目安」は、 上記記載の「本学からの支援」金額を差引いた、参加者負担額の現時点想定範囲です。	
※ 定員上限の参加者数で、かつ算出時から燃油サーチャージの値上がりが無ければ、記載範囲下限に近い費用になります。	
※ 特に、費用に含まれる「燃油サーチャージ」が予測を超えて変動した場合は、掲載金額の範囲に収まらない場合があります。	
参加費用に 含まれるもの (標準項目)	・協定校が運営する、現地プログラム費用・実習費 (授業料、参加必須のアクティビティ・空港送迎など) ・現地滞在費用・滞在条件に含まれる食事費用 (各コースの滞在形態に合わせた費用) ・航空関連費用 (航空運賃・空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージ・旅行社手配料など) ・その他 (協定校登録費用、共通の渡航手続き費用、危機管理諸費用、その他運営に関わる諸費用)
※ 日本国籍参加者の F-1 ビザ取得代行申請の費用は、プログラム参加費用に含まれます。	
※ 留学プログラム参加費用に加えて留学期間中も、立命大学の学費を所定の期日までに納入する必要があります。	
※ 各コース共通の、「参加費用に含まれないもの (例)」「参加費用が確定するまでの変動要素」「参加費用の支払い時期」及び、「奨学金」の情報は、本募集要項プログラム編の巻末「掲載コース共通情報 ①」を確認してください。	
● 本コースに関わる特記事項	
・本コースは、F1 ビザ取得手続きの為に合格発表後 5/29 (木) までに「パスポートデータ」を提出いただく必要があります。その為、「プログラム終了日+1 週間程度まで」有効なパスポートを持っていない学生は、 必ずプログラム申込の段階で、パスポートの申請または更新手続きを完了しておいてください。	
・現地キャンパス内の設備使用・活動参加については正規 UCD 学生と異なりご利用いただけない場合があります。	
【AET から GSP へのコース変更について (任意、条件有)】 ※詳細は渡航前ガイダンスにてご案内します。	
本プログラムで受講する Academic Engagement Track (AET) において、第 1 学期 (Quarter) 終了後、所定の条件を満たしている場合、AET では提供していない科目 (例: 大学の ESL 科目あるいは正規科目) を受講できるプログラム「Global Study Program (GSP)」へコースを変更することができます。	
希望者は現地到着後に、ご自身でコース変更の手続きをする必要があり、GSP 授業料等、追加費用がかかります。	
(参考) UC Davis Global Study Program: https://globalstudy.ucdavis.edu/	

◆ 掲載コース共通情報 ①

● プログラム参加費用についての補足事項

1. 参加費用の変動:

プログラム参加費用は、以下の要素により変動します。2 次納付金を案内する際に、最終的に実費算出する為、本募集要項作成時には、想定される変動範囲を基準として、本学支援を差引いた「**参加費用負担額 目安**」を掲載しています。

参加費用の変動要素: ▶ 航空会社設定の燃油サーチャージ(原油価格に合わせて変動、最終費用案内時に確定)
▶ 参加人数により変動する費用 ▶ 協定校との調整により発生する必要な内容修正 ▶ 現地通貨の送金時レート

2. 参加費用の支払い時期: プログラム参加費用は、以下 2 回に分けて支払います。事前に支払計画をしてください。

① 1 次納付金(申込金):合格発表後、数日以内に納入(5 月)		② 2 次納付金:出発の 1~2 か月前に納入(7 月)
▶ GFP・AGFP プログラム	50,000 円	最終算出費用が確定した段階で、参加費用から「納入済み申込金」と「本学からの支援金」を差引いた金額を案内し、1 週間程度以内に納入
▶ その他 短期留学プログラム	100,000 円	
▶ 1 セメスター留学プログラム	300,000 円	

※ それぞれの支払い時期に、具体的な金額や振込先、費用内訳(2 次納付金時)などを記載した納付案内を発信します。

3. 参加費用に含まれないもの:

プログラムの参加にあたり、参加費用に含まれないもの(例)を以下に示します。資金計画の参考にしてください。

※ 各コース情報のページで、「参加費用に含まれるもの」当該コース特記の「参加費用に含まれないもの」を記載しています。

参加費用に含まれないもの(例)	▶ パスポート取得に関わる費用	▶ 海外旅行保険代(合格者ガイダンスで詳細を案内)
	▶ 自宅と集合・解散場所(国内空港)間の交通費・集合、解散時間に各自対応するための国内宿泊費	▶ 現地滞在先と協定校間の通学交通費(コースにより、バス定期券などが含まれる場合があります)
	▶ 超過手荷物料金(手配された各種運送機関で定めた無料受託範囲を超過した場合にかかる費用)	▶ 留学期間中の「滞在形態・食事条件」に記載されている以外の食事代
	▶ 予防接種等の費用(予防接種が参加条件となっているコースも、参加費用には含まれません)	▶ 個人精算が必要な諸手続費用(外国籍参加者を含め、個人で手続が必要なビザ費用等)
	▶ その他、個人にかかる費用:(現地で飲料・間食・日用品・生活雑貨・土産など)	

※ 過去参加者の報告により、準備した資金などの情報が、参考になる場合があります。必要に応じて参照してください。

【参加報告書 One Drive URL】 <https://x.gd/4Dwto>

● 奨学金について

必要に応じて、海外留学を支援する奨学金制度についてホームページ掲載の情報を確認してください。

「立命館大学 海外留学プログラム」で検索 > よくある質問 FAQ >

> 「立命館大学の留学プログラムに参加する際の奨学金はありますか?(学部生)」

<https://global.support.ritsumei.ac.jp/hc/ja/articles/19288398251283>

1. 学内の奨学金: 海外留学プログラム参加学生を支援する、立命館大学の奨学金制度

(1) 立命館大学 海外留学チャレンジ奨学金: ※ 「参加費用負担額 目安」に反映済み

本募集要項掲載のプログラムに参加の場合、原則、特別な申請はなく自動的に支給され、返還不要の奨学金

(2) 立命館大学 海外留学サポート奨学金: (学籍上「留学」となる、1 セメスター以上の留学のみ対象)

経済上の事由により、プログラムへの参加または参加継続が困難であることが見込まれる方に対する奨学金

2. 学外の奨学金:

(1) 大学を通じて応募する奨学金: 日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)

本募集要項掲載のプログラムでは、1 セメスター留学「UC デービス」に参加する日本人学生のみ対象

(2) 個人で応募する奨学金:

大学に案内がきている個人で応募できる、主な公共団体・民間団体による奨学金の情報をホームページで掲載

※ 各奨学金の申請・受給に関しては、「申請資格」「申請時期・方法」「規約」など、各自で確認してください。

※ 「海外留学チャレンジ奨学金」は、プログラム費用から奨学金を受給したものととして差し引き額を 2 次納付金で納入するため、万一、出発直前や出発後の取消等となった場合は、奨学金分の費用支払が追加発生する場合があります。

◆ 掲載コース共通情報 ②

● ホームステイに関する留意事項

参加形態が「ホームステイ」のコースは、以下の内容を必ず確認・理解し、納得した上で申し込んでください。
また、参加が決定した場合は、渡航前に実施される「ホームステイガイダンス」で更に理解を深めていただきます。

1. ホームステイとは

ホームステイの主旨は、海外一般家庭にその家族と一緒に生活することで、現地の暮らしをじかに体験し、文化や生活習慣の違いを通して「相互理解をもって国際交流を図る」ことにあります。ホームステイは、「リアルな海外生活体験」「生きた会話の学習」「異文化理解」「自分自身や普段の生活を見直す機会」など、多くの有意義な機会を与えてくれます。ただし、明確な目的を持たないまま漠然とプログラムに参加したり、ホームステイに対して、誤った認識や、過度の期待、勝手に作り上げたイメージを持っていたりすると、現実とのギャップに納得がいかず、現地で後悔することになりかねません。

ホストファミリーは、皆さんの自宅と同じ一般家庭で、均一のサービスを提供するホテルではありません。ホストファミリーの生活環境、立地、通学時間、家族構成、ペットの有無、人種、職業、宗教は様々で、ホームステイプログラムの参加にあたっては、それらの条件でホストファミリーを差別・選別する事や、他の参加者の受入先と比較して「同じ費用なのに待遇が違う」といった考え方は、厳に慎まなければなりません。

理想とは違っても、海外一般家庭の一員としての生活は、簡単に体験できるものではありません。
「日本の常識は、海外の非常識」という言葉があります。良くも悪くも、常識は国や地域によって変わるもの。日々新しい発見をして文化の違いを楽しんだり、自身の工夫により困難を乗り越えたりすることが出来れば、視野が広がり、生きる力が養われ、あなたにとってかけがえのない有意義な体験となるでしょう。

2. ホストファミリーについて

ホストファミリーは現地手配により「安全に滞在できる」ことを前提に、「研修言語コミュニケーション」、「規定条件の食事提供」などといった基準で、経験者からの推薦によるリクルートなど、適切と判断された家庭を手配しており、犯罪歴や周囲の評判、過去のホームステイ受入状況、滞在者からのアンケート結果など、事前に入念な確認のうえ選定されていますので、基本的に安心して滞在していただけます。

受入先ホストファミリーは、皆さんが作成する「アプリケーションフォーム」によりマッチングが進められます。人気渡航先では、日本のみならず世界各国から数多くの留学生が訪れるため、ホストファミリーの手配状況は概ねひっ迫しています。合格後、指示のあったホームステイアプリケーションフォームは、必ず提出期限を守り、深刻なアレルギーや、事前に告知しておくべきことは明確に記載して、不備の無いように注意してください。ただし、欧米では犬や猫などのペットを飼っているファミリーの割合が非常に高く、動物や食事について、自身でも対応できるアレルギーや、好き嫌いをもとにしてアプリケーションフォームを記入することで、受入対象を狭めてしまう可能性がある為、注意が必要です。また、電子タバコも含め、屋内で喫煙が許される家庭はほとんどありませんが、事前に「喫煙しない」と申告しながら、敷地内で隠れて喫煙していたりすると、即日ホームステイ先から退去させられることになりかねません。情報は正確に申告してください。

好き嫌いで食べられないものなどある場合は、現地に行ってから直接ホストファミリーに伝えるといいでしょう。

アプリケーションフォームの様式は様々ですが、受け取る側のことを考えて、ポジティブな印象を伝えることをお勧めします。

事前に「立命館生は1人のみ」といった条件で手配されるコースもありますが、

人気の地域では、他国、及び日本からの他の留学生と同じホームステイ先になる可能性が高くなります。

一家庭で複数の留学生を受け入れる場合、同性の留学生を原則としていますが、他の留学生と同居する際は、ホストファミリーと同様に、お互い尊重し合う良い関係を築くことが重要です。

3. ホームステイプログラムの検討にあたって

当然のことながら、渡航する国や地域、協定校のプログラムにより、文化や慣習は違い、更に、一般家庭であるホストファミリーによっても、環境や受入状況は様々です。ホームステイプログラムに参加するうえで重要なことは渡航先の文化などを事前に調べて、自身のイメージの幅を広げること、そして、改めてホームステイの主旨に沿って偏見や先入観を捨てて、「与えられた環境の中でいかに楽しむか」、ポジティブに取り組むことが重要です。ホームステイは、受入先の環境がそれぞれ異なる為「何を与えてくれるか」という目線では不平等かもしれませんが、与えられた環境の中で、自分自身の為に「何が得られるか」は、あなたの取り組み方次第です。ポジティブに、主体的に取り組んで、是非この貴重な機会を自身の成長につなげてください。